

## 2024年11月CPについて



### 【11月CP分析】

冬場の需要期を迎えるアジア地域のLPG需要に期待された伸びは見られなかった一方、原油価格が前月比で若干上昇したことが影響し、11月プロパンCPは、前月比+10.00ドルの635.00ドル/トン、ブタンCPは、前月比+10.00ドルの630.00ドル/トンにて決定しました。原油価格は、米国・中国の経済低迷懸念による根強い下落要因はあったものの、イスラエル－イランの対立が深まったことによる中東地政学リスクの高まりに伴い、前月比では若干の上昇推移となりました。

10月1日～30日平均のアラビアンライト原油価格は76.74ドル/バレル、前月比+1.79ドル/バレルとなっております。需要期前にも関わらず、インド・中国を中心としたアジア地域のLPG需要に顕著な伸びは見られなかったものの、原油価格が前月比で若干の上昇基調にて推移したことが影響し、11月プロパンCPは635ドル/トン（前月比+10.00ドル）となりました。また、ブタンCPは630ドル/トン（前月比+10.00ドル）と決定しました。アラビアンライト原油に対する熱量換算値は、プロパンで原油対比100.9%、ブタンで101.5%と、プロパン、ブタン共に、2ヶ月連続で、熱量換算値100%を上回る水準となりました。